

長崎県医師会 女性医師支援の仕組み

長崎県医師会 常任理事
瀬戸牧子

テーマ1 「ドクターバンクの状況報告」

長崎県が僻地に勤務する医師を斡旋するために積極的にドクターバンク活動を行っている。

県医師会としては県医師会報での地域病院の求人情報、斡旋紹介を行っている。また継承者不在も大きな問題であり、その意味でも婚活パーティーを企画してる。

テーマ2 「復職・再研修支援体制」

テーマ3 「女性医師のキャリアアップ支援体制」

長崎県医師会 女性医師支援の仕組み




長崎県、長崎大学病院と
あじさいプロジェクトを中心に
連携・協働して行っています。

あじさいプロジェクトとは

長崎県全域の医師を対象に仕事と生活の両立を実現するための支援、すなわち「働きやすさ」と「働きがい」を感じて医療に取り組める環境整備を推進するプロジェクトです。

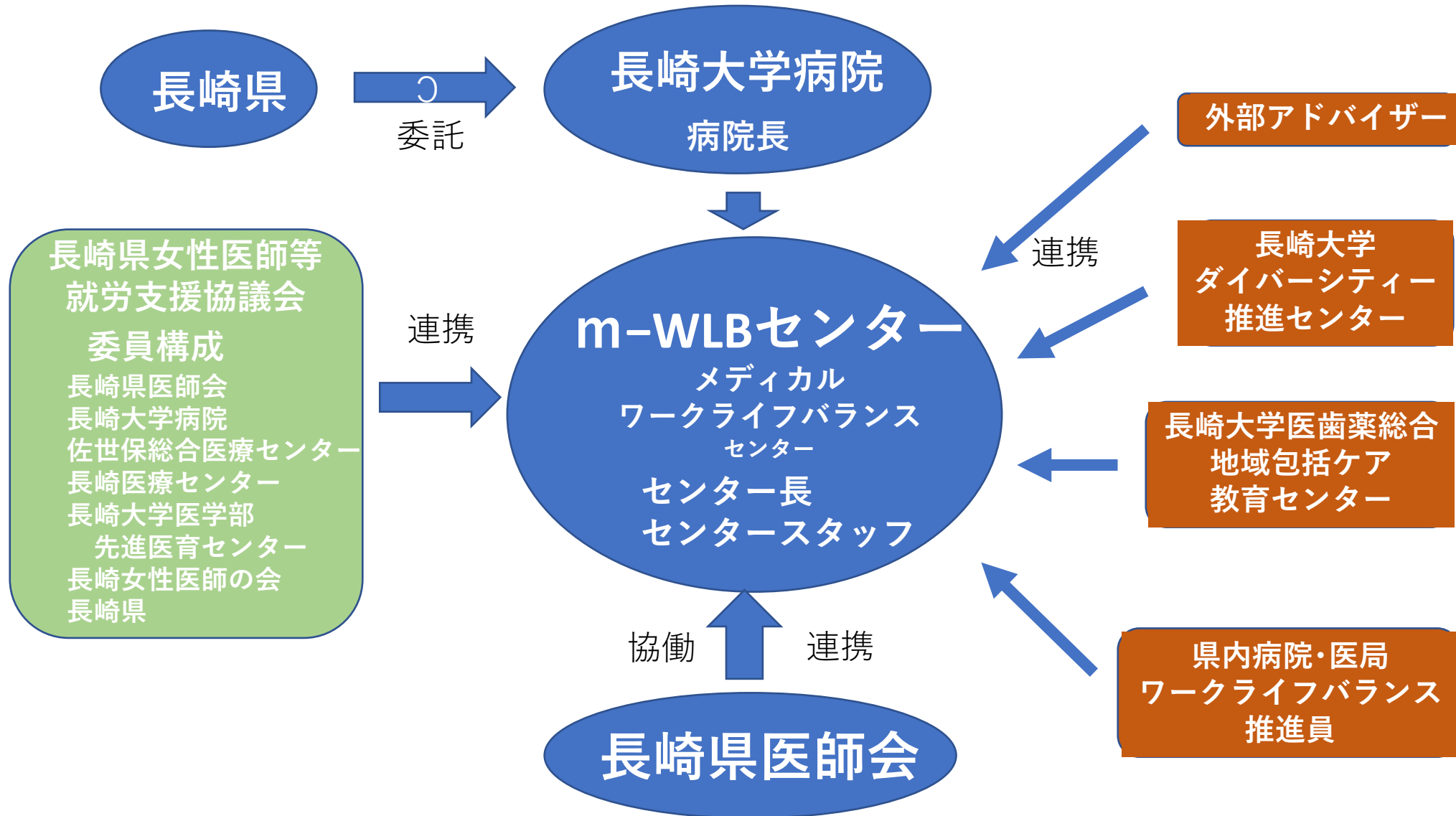
長崎県は平成24年度にあじさいプロジェクトの運営を長崎大学に委託し、長崎大学病院に開設されたメディカルワークライフバランスセンターが中心となり、長崎県医師会をはじめとする各種団体が協働し、医療機関と連携してプロジェクトをすすめています。

医師が仕事と生活の両立を実現するための支援とその環境整備を推進します！

<p>キャリアサポート</p> <p>自分らしく、キャリアを継続するために</p> 	<p>両立サポート</p> <p>育児、介護…ライフイベントを迎えても、安心して働くために</p> 	<p>長崎県内病院の取り組み</p> <p>ワークライフバランス実現を目指しています！</p> 
<ul style="list-style-type: none">➔ コンサルティング➔ 復職&リフレッシュトレーニング➔ 講演会やセミナーなどの開催報告➔ 女性医師ネットワークづくり➔ 輝く卒業生インタビュー➔ アカデミック キャリアアップへのアドバイス	<ul style="list-style-type: none">➔ 長崎医師保育サポートシステム➔ イブニングシッターサービス➔ マタニティ白衣・スクラブ・パンツ貸出➔ 両立ガイドブック➔ 子育て家庭に役立つ情報 / 国の支援制度➔ 長崎県の病児保育・病後児保育施設	<ul style="list-style-type: none">➔ ワークライフバランス推進員➔ 県内病院ワークライフバランス推進員メッセージ➔ 長崎大学病院の取り組み➔ 病院インタビュー➔ 地域就労支援病院➔ 私たちのワークライフバランス実践術

仕事と生活の両立を図りながら活躍するドクターを応援します

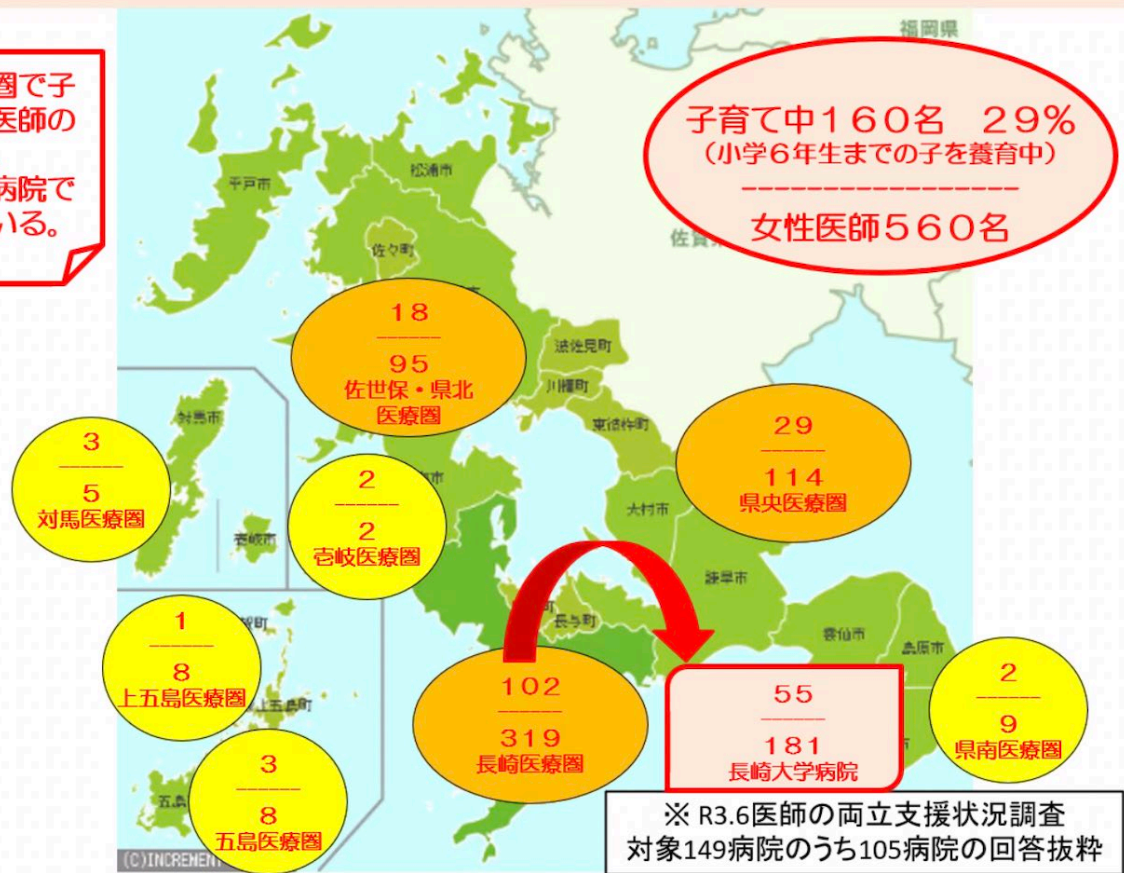
長崎県あじさいプロジェクト運営組織図と連携機関



長崎県・長崎大学・長崎県医師会が共同して女性医師等支援を行っている

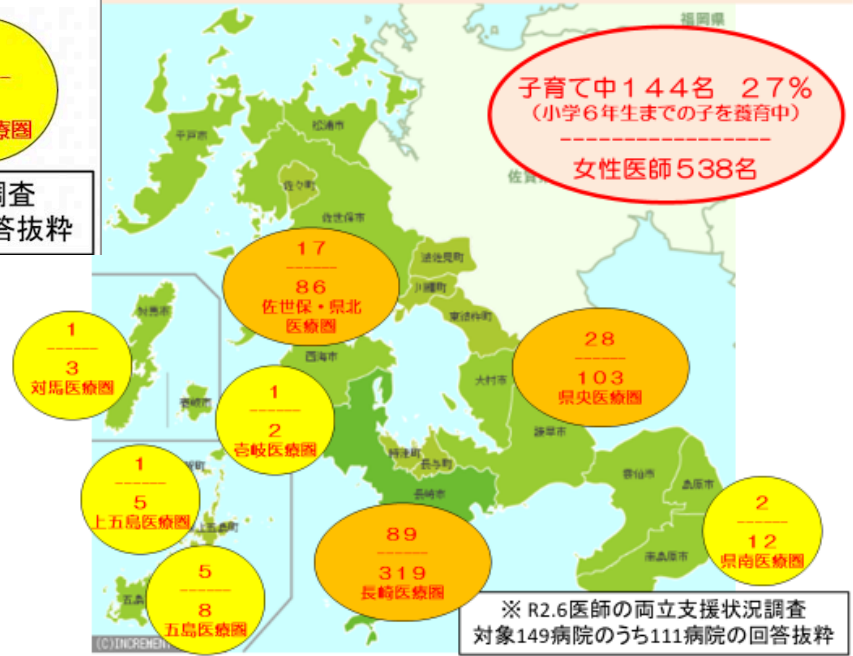
長崎県の病院に勤務する女性医師の分布図

長崎医療圏で子育て女性医師の54%が、長崎大学病院で勤務している。



あじさいプロジェクトによる調査

長崎県の病院に勤務する女性医師の分布図



女性医師はこの一年でも増加
長崎県内のすべての医療圏の病院に女性医師および、
子育て中の女性医師が存在する
しかしながらその分布は偏在している

※ R2.6医師の両立支援状況調査
対象149病院のうち111病院の回答抜粋

医学部学生キャリア講習



- 学生キャリア講習会：ロールプレイ形式で発表
キャリア形成の個別性・支援リストを基に
医師会の仕組み・役割・メリットなど伝える

医師のキャリアアップ支援

- キャリアアップセミナー（4回）
「英語論文のABC」 & 「科研費のイロハ」
- 医師の勤労環境の整備に関する講演会
県内基幹病院長とのパネルディスカッション
- 輝く卒業生インタビュー
- メルマガ会員大募集
- キャリアコンサルティング：相談業務をベースに

行っている両立支援の仕組み



- 全基幹病院に院内保育所の設置を目標に **――終了**
- 保育サポートシステム：有料 病児預かりも長崎市では
- イブニングシッターサービス：無料
- マタニティ白衣・スクラブレントラル：無料
- 両立ハンドブック（各地区保育システム）
- 病児保育の確保（長崎大学病院に設置）
- 地域病院独自の保育サポートシステムの構築 **――ほぼ終了**

長崎県医師会報に男女共同委員会から
定期的(年に4-6回)に投稿し広報

復職&リフレッシュトレーニング
保育サポートシステム
マタニティ白衣レンタル など

県内どこの病院で働いていても不利益のない、
足並みのそろった両立支援メニューを目指して

女性医師の両立のためのハードに対しては
ほぼ完成したのでは――



現在進めている両立サポート

- あったら便利なものの紹介（育児・家事・長期休暇時）
- イクメンドクター & 育休取得DRの紹介
- 当直リスタート支援…大学病院医師会からの補助金を充当、案内チラシ、利用医師感想、2021年は長崎大学病院のすべての子育て中医師の当直時サポートへ変更予定

まずは大学病院から



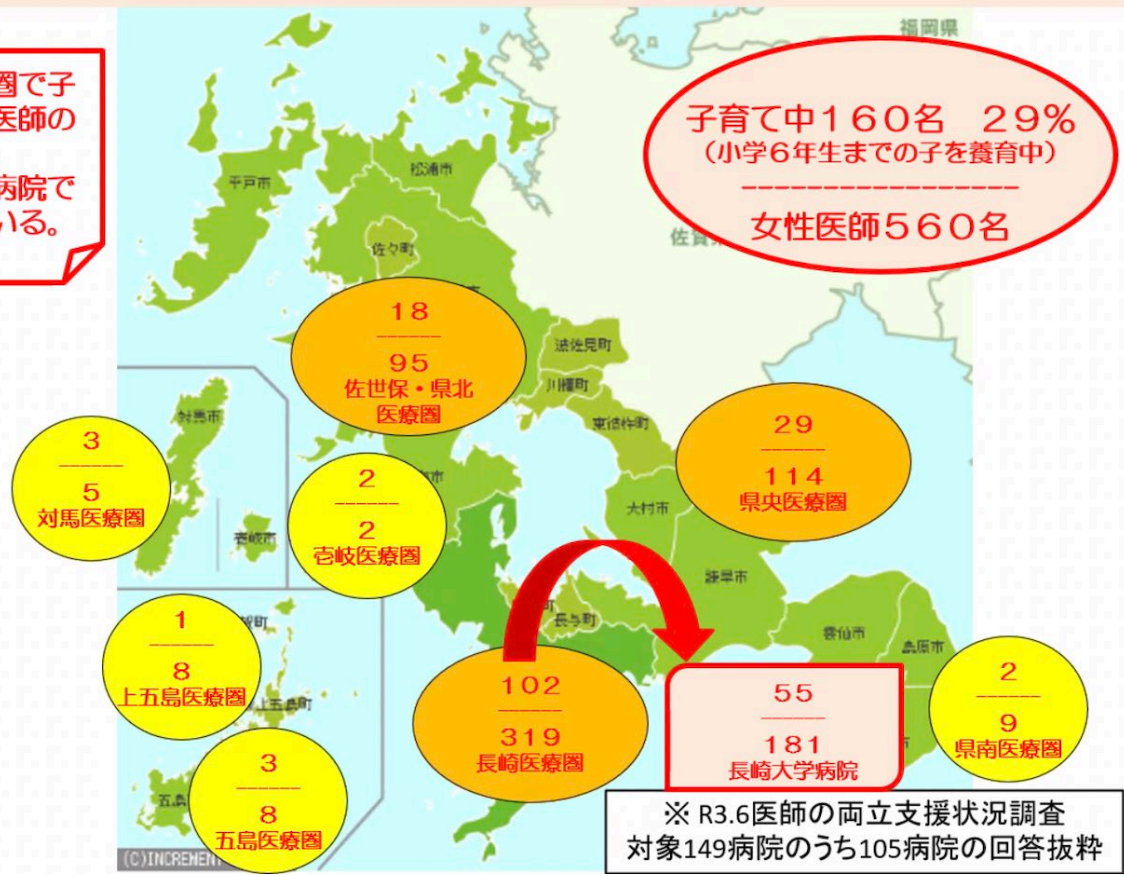
WLB推進員の活動の推進 県下全域に

- 短時間医員制度の利用
- 複数主治医制度の利用
- 子育て中の当直・オンコール緩和
- 妊娠中の勤務緩和
- 育児休業からの復職の確認

妊娠～出産～産休・育休利用者の把握と
その人達への必要な情報の提供が必要

長崎県の病院に勤務する女性医師の分布図

長崎医療圏で子育て女性医師の54%が、長崎大学病院で勤務している。



離島で働く女性医師の多くは長崎県による養成医である

あじさいプロジェクトによる調査

長崎県の病院に勤務する女性医師の分布図



最近 取り組んでいる大きな問題

H2年度に地域枠女性医師3名の辞退あり！

地域枠養成医(特に女性)への把握



現在長崎県地域枠に37名の女子学生

長崎大学 佐賀大学

自治医科大学 川崎医科大学

地域枠養成医(特に女性)への適切なサポート

離島・へき地勤務で専攻医・専門医のプログラムを遂行しながら、安心してキャリアを継続→人材の育成
離島・へき地において持続的に安心・安全な医療を提供できる→人材の確保

まとめ

長崎県医師会の女性医師支援は、長崎県、長崎大学と協働してあじさいプロジェクトを共に動かしていくことにより行っている。

今後もともにどこに何が必要なのか、医師会としての特長を生かしながら協議しながら行っていきたい。